

2017年12月3日 主日礼拝 <誕生祝福式>

司 会 ①秋葉兄 ②小林猪兄 ③滝山兄

奏 楽

祈 禱 ①三畑兄 ②川田兄

賛 美 讃美歌338番「主よ終わりまで」(故小林学長)
(山を見ても感謝)(主の前にひざまずき)

使徒信条

聖 書 ①② イザヤ書9章6～7節 (P954)
③ ペテロの第二の手紙3章8～14節(P374)

音 楽 ① 感謝組
②③ サインダンス

証 詞 ①② フリアント・エイミ姉(学生会)

誕生祝福式

メッセージ ①② 「クリスマスの祝い方・シリーズ1」倉知契副牧師
③ 「忘れないください」 大川従道牧師

賛 美 「罪重荷をのぞくは血の力」(425番・東京伝道へ献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「愛する者たちよ。それだから、この日を待っている
あなたがたは、しみもなくききもなく、安らかな心で、
神のみまえに出られるように励みなさい。」
(第二ペテロ三の十四)

【大和ニュース】

☆今日から「待降節・アドベント」に入ります。Xマスに向かって備えましょう！

- ・ 本日より3回シリーズで「入門講座」(坪井師担当)。9時～10時10分。
- ・ ICA禱援会、バルナバ会、J.Plus、YYクリスマス(ヨシユア会とカレブ会合流)。

☆転入会者歓迎！①小林姉(エステル会)

*今週の祈禱会は、聖餐式がなされます。工夫してご出席ください。

①水曜夜②木曜朝の説教は大川牧師 ③金曜夜は坪井師(木曜は婦人Xマスリハーサル)

・来週は教会総会。代議員は資料を持参してご出席ください。

☆映画「地の塩・山室軍平」は東中野と横浜で上映中。日時と場所は確認して下さい。

石の枕

NHKの朝ドラ「わろてんか」がヒットしている。いつか「笑天下」という題で説教したいと考えている。

岡山県倉敷市にあるS病院では、「笑い」がガンの治療に役立つ可能性を示す研究をしておられるが、よく笑えば笑うほど、ガン細胞をやっつけるナチュラル・キラー細胞が活性化するのであり、「笑う門には福来たる」のことわざが事実であることは証明されている。

以前は「世間様に笑われるような人間になってはいけません」と親は子供を教育したが、他人を笑わせることは健康に導くことであり、大いにその人の幸福に貢献することだから、これからは「世間様を笑わせるような人になりなさい」と教えなければならなくなっている。

昔は、クリスチャンが十字架と復活を信じていると、笑われたものである。また、マジメに日曜礼拝に出席していることも笑いの対象になった。この笑いはレベルが高い！クリスチャンよ！大いに笑っていただきなさい。

「笑われるから、笑わせる」の変化は、まことに近代的である。

大相撲の白鵬が、「バンザイ！」してヒンシュクをかっている。

天皇を祝賀の場に迎える際、民衆が一斉に発する祝いの言葉には何がふさわしいか。明治の中期、そんな議論が起きた。帝国大学の教授らが知恵を寄せた。

まず浮上したのは英国人教官が体育祭で学生に教えた「フレー」。いまでも応援で使う言葉だ。「やはり日本語を」と異論が出て退けられる。提案されたのは「奉賀」三唱である。祝賀の思いを奉じるとの意味で、いかにもめでたい。

ところが学生に発声練習させて問題が見つかる。「ほうがあ・ほうがあ・ほうがあ」。どうしても「阿呆（あほう）」が二つ聞こえる。代わりに採用されたのが「万歳」の三唱だった。（和田信二郎『君が代と萬歳』）

我々は、バンザイでなく「ハレルヤ！」三唱である。天皇の前でも、王の王なるイエス様の前でも、思い切り大声でハレルヤ！を叫ぼう。

それにしても、先日の「シリウス・大ホール」におけるハレルヤ！とアーメンの連唱は、天使たちもひっくり返るほどの感動であった。

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース: Iヨハネ2章～ユダ Bコース: ダニエル1章～ホセア4章